別紙様式第1　様式2

個票 支援プ①

（令和7年度予算分） 地域少子化対策重点推進交付金　実施計画書 （市町村分） 個票

自治体名	岩手県大槌町
本事業の担当部局名	健康福祉課

事業メニュー	結婚・妊娠・共育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4_2 結婚・妊娠・共育ての相談機会提供・支援プログラム（都道府県主導型市町村連携コース）				
個別事業名	大槌町結婚新生活支援事業			新規／継続（一般財源での実施も含む）	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成28年度
総事業費（A）（円）	2,800,000	寄付金その他の収入予定額（B）（円）	0	差引額（A−B）（円）	2,800,000
対象経費支出予定額（円）※補助率を乗じる前の額	2,100,000				
費用内訳（円）	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 「第9次大槌町総合計画」では少子化対策として、「健康でぬくもりのあるまちづくり」等の基本方針を掲げており、結婚支援については、①出会い応援②結婚に向けた経済的な支援に係る取り組みを行うこととしてる。 ＜本個別事業の位置付け＞ 新婚世帯にかかる経済的負担（引っ越費用、住宅取得費用、住宅賃借費用）の補助(大槌町結婚新生活支援事業)を実施したところである。本事業については、結婚に向けた経済的な支援に係る取り組みに位置付けられるもの。				

個別事業の内容

1. 概要

【対象費用】

○	住宅取得費用	○	住宅リフォーム費用	○	住宅賃借費用	○	引越費用

【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載

所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満
	自治体独自基準	
年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯
	自治体独自基準	

【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載

29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円
	自治体独自基準	計80万円（各費用に係る合計が60万円＋使途を限定しない20万円の上乗せ給付） ※上乗せ分は、県単費と町単費にて実施。
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円
	自治体独自基準	計40万円（各費用に係る合計が60万円＋使途を限定しない10万円の上乗せ給付） ※上乗せ分は、町単費にて実施。

【その他独自要件】

対象となる新婚世帯の定義は、事業終了日までの間に婚姻届を提出し、受理された日から1年以内の夫婦。補助対象経費の算定対象となる期間は、婚姻届を受理された日の3ヶ月前から婚姻届を受理された日の1年後までとする。
※要件緩和分は町単費にて実施。

2. 申請見込

①新規世帯見込	4	世帯	②継続補助世帯見込	0 世帯
上記のうち	ともに29歳以下	3 世帯	（継続補助規定の有無）	有
	その他	1 世帯		

【世帯数積算根拠】

・申請見込みについては、令和6年度の当該事業における支給実績及び相談実績に基づいている。

（参考）

【令和7年度申請状況】 実施中

申請世帯数見込	3	世帯
～12月(実績)	0	世帯
1月～3月(見込)	3	世帯

【金額積算根拠】

＜上限額＞

（29歳以下）	3	世帯	×	600,000 円	=	1,800,000 円
（その他）	1	世帯	×	300,000 円	=	300,000 円
				（継続補助）		0 円
				合計		2,100,000 円

＜左記の上限額の合計を使用しない場合の積算＞

3. 広報の実施予定

ホームページ、広報誌での広報、戸籍窓口で対象者への個別紹介を行う。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通

KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
児童数(11歳以下)	人	815（令和7年度）	691（令和6年度実績）

参考指標 ※全事業共通

項目	単位	直近の実績値(時点)
合計特殊出生率		----
婚姻件数	件	32（令和６年度）
婚姻率		3.040（令和６年度）

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)
番号	項目				
	（アウトプット）				
①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合		%	80	11.1(R6実績)
	（アウトカム）				
①	結婚・妊娠・共育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」		%	70	0(R6実績)
②	結婚・妊娠・共育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」		%	67	100.0(R6実績)